

# 東播地区合同チーム規定

H.22.4.19

## 【東播大会における規定】

### 1. 春季大会（春季リーグ戦）

#### 東播総合体育大会（秋季リーグ戦）

- a 試合を行うリーグは、2つの学校の所属するリーグの上位の方で行う。
- b リーグ戦順位は、通常通り出す（1位になれば表彰あり）。しかし、合同チーム各校の取り扱いは棄権扱いとなり、自動降格する。  
※他リーグ同士の合同チームの場合・・・各リーグ5位となり自動降格。  
※同リーグの合同チームの場合・・・4、5位となり、下部リーグの1、2位が自動昇格。
- c 単独校として復帰する場合は、前リーグ戦入れ替え後の場所からスタートする。

### 2. 東播春季大会（県総体 地区1，2位シード決め） ※23年度より

- a シード権はなく、フリー抽選を行う。
- b 合同チームがシードにあたいする場合、次チーム以降のシード順位は繰り上げるが、新たにシード校の補充（繰り上げ）はしない。
- c 県大会におけるシード権は取得できない。

### 3. 全日本高校選手権 東播予選大会

- a シード権はなく、フリー抽選を行う。
- b 合同チームがシードに値する場合、次チーム以降のシード順位は繰り上げるが、新たにシード校の補充（繰り上げ）はしない。
- c 予選を通過して県大会に出場する場合は、同一チームでなければならない。

### 4. 県高等学校新人大会 東播予選大会

- a シード権はなく、フリー抽選を行う。
- b 合同チームがシードに値する場合、次チーム以降のシード順位は繰り上げるが、新たにシード校の補充（繰り上げ）はしない。
- c 県大会の出場権は取得することができるが、県大会におけるシード権は取得できない。
- d 予選を通過して県大会に出場する場合は、同一チームでなければならない。

## 【参加規定（基本は、県の規定に準ずる）】

☆部員不足による複数校合同チームの参加について

### ①部員不足による複数校合同チーム（以下合同チームと略す）の趣旨

a. 「部員不足」により、単独校での大会参加を見合わせていたチームに、出場の機会を与えるものであり、強化を目的としたものではない。

b. 合同チームは

※1 全国大会への出場権はない。

※2 次大会へのシード権を得ることは出来ない。

※3 次チームを繰り上げる。シード出場権（県総体ベスト16→全日本高校選手権県大会）は与えない。

※4 合同チームのシード権を、空欄にして抽選を行う。

### ②合同チーム参加大会（東播大会）

- ・東播春季大会（春季リーグ戦）
- ・東播総合体育大会（秋季リーグ戦）
- ・東播春季大会（総体シード決め）
- ・全日本高校選手権 東播予選大会
- ・県高等学校新人大会 東播予選大会

### ③参加の要件

a 合同チームは、同一支部内の2校

b 合同チームは、各大会ごとに結成することが出来る。

c 合同を希望するチームは、それぞれの学校で参加資格のある部員数が5名以下であること。

d 合同チームは、定期的に合同練習を実施していること。

e 大会参加に当たっては、それぞれのチームの顧問が引率すること。

f それぞれのチームは、日本バレーボール協会と高体連に加盟登録を完了していること。

g それぞれのチームの学校長が合同チームによる大会参加を承認していること。

### ④大会参加の要件

大会参加にあたっては、該当する大会参加申し込み締切の10日前までに支部委員長を経由し、高体連バレーボール部部長に、合同チーム参加申請書を提出し承認を得ること。また、承認後は、単独高と同様の手続きを行うこと。

### ⑤ユニフォームについて

ユニフォームは、統一したユニフォームを準備すること。

※いずれかの学校のユニフォームを着用してもよい。

### ⑥大会参加費について

単独校と同様とし、それぞれのチームで大会参加費の半額を負担すること。